資料2

令和7年11月5日(水)



議題 2 厚生労働省における保健医療福祉活動チームの連携組織とその機能のあり方

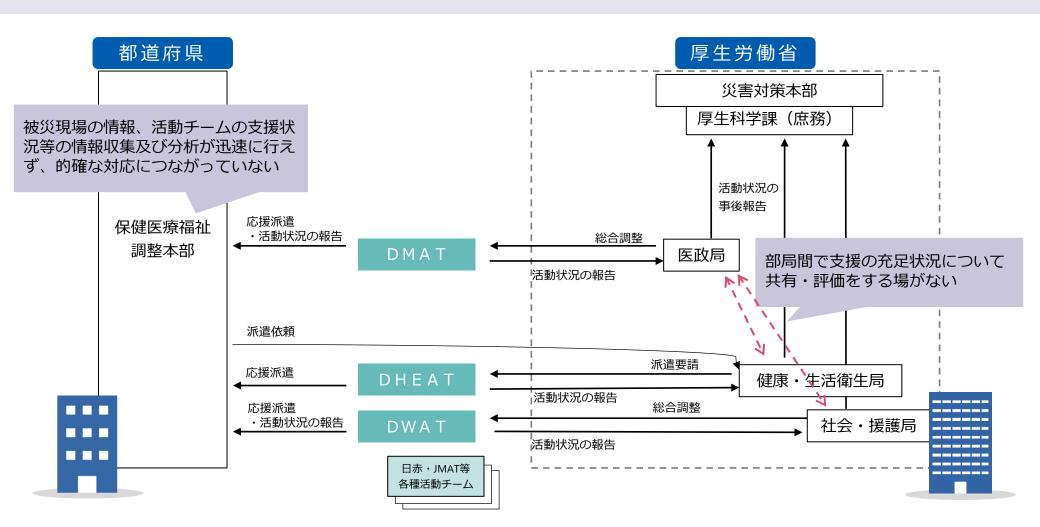
厚生科学課

災害等危機管理対策室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

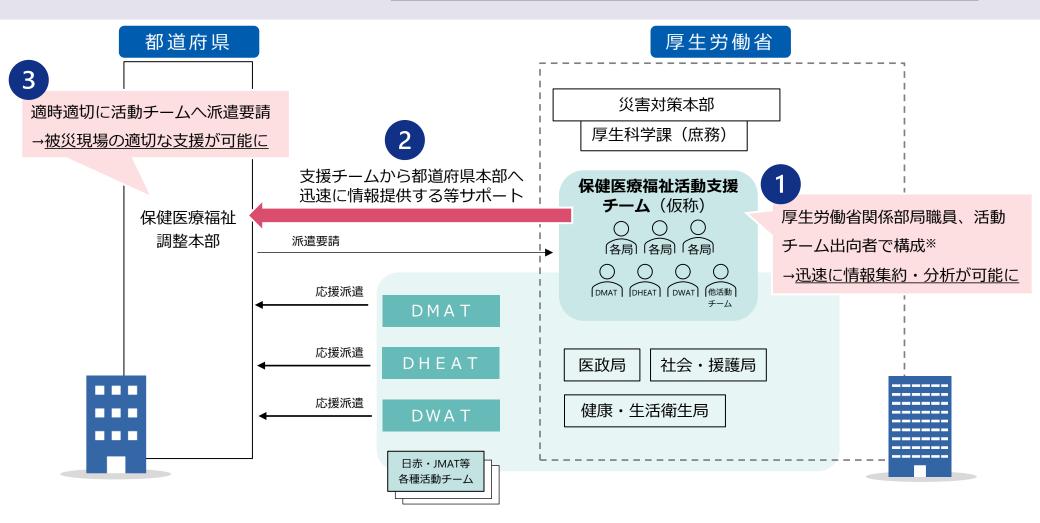
## 【これまで】能登半島地震対応時における組織体制及び情報連絡ルート

都道府県の担当部局や活動チームとの連絡調整は、厚労省各部局を通じて行われており、保健・医療・福祉の情報を一元的に集約・評価できる体制になっておらず、被災現場で支援の過不足があるとの指摘があった。



# 【今後】組織体制及び情報連絡ルート(案)

保健医療福祉活動支援チーム(仮称)を厚生労働省に設置し、自治体・活動チーム及び個別システムから収集 した情報を迅速に集約・評価し、必要な活動チームの種類や数等を都道府県の保健医療福祉調整本部へ情報提 供、調整をサポートする。それを基に、都道府県本部が被災現場への適切な支援を実施できるよう目指す。



### 保健医療福祉活動支援チーム(仮称)について検討いただきたい項目

それぞれの項目について意見をいただきたい。

#### A 保健医療福祉活動支援チーム(仮称)の役割・権限

- 1. 平時
  - 各活動チームの災害フェーズ毎の役割分担の整理をしてはどうか<sup>※</sup>。 ※参考資料8「健康危機対策本部運営の手引き」P.11の参考事例
  - 各活動チームの初動・増員・撤退タイミングの調整をしてはどうか。

#### 2. 災害発生時

- 発災初期に情報収集・分析し、派遣するチームの数・派遣先等について都道府県をサポートしてはどうか。※厚労省現地本部、県本部のリエゾン・コーディネーターとの役割分担
- 中期的な支援体制はどうあるべきか。
- 保健医療福祉調整本部閉鎖後の支援はどうあるべきか。

#### B 保健医療福祉活動支援チーム(仮称)の体制

- 1. 平時
  - 保健医療福祉活動支援チームの構成員の数はどうあるべきか(厚生労働省へ活動チーム員が常駐するか)。
  - 活動チーム員における定期的な会議・情報共有の仕組みはどうあるべきか。
- 2. 災害発生時
  - 厚生労働省災害対策本部に組み込むべきか、別建ての組織とするべきか。
  - 保健医療福祉活動支援チームの構成員の数、設置の場所はどうあるべきか。
  - 国と県の間の情報共有方法はどうあるべきか。

■ 都道府県保健医療福祉調整本部における指揮調整業務

	■ 印旦桁宗体性区は個性調金や中にのける指揮調金未物						
区分	活動項目	フェーズ0:初動体制の確立 (概ね発災後24時間以内)		フェーズ1: 緊急対応期	フェーズ 2: 応急対応期	フェーズ3: 応急対応期	
		発災~3時間	3時間~12時間	12時間~24時間	(概ね発災後72時間)	(避難所対策が中心の期 間)	(避難所から仮設住宅入 居まで)
	(1)保健医療 福祉調整本部 の立ち上げ 情報共有ライン の構築	保健医療福祉調整本部の立ち上げ(DHEAT先遣隊による支援)					
保健医療福祉調整本部における指揮調整業務		情報ラインの構築 情報共有に係る連絡・調整					
		本庁各課・保健所・市町村との情報ラインの構築 (連絡窓口の設置、リエゾン派遣を含む。) ・保健所との情報共有に係る連絡・調整 (保健所から収集した情報の伝達 / 保健医療福祉調整本部の情報の保健所への提供)					
	(2)情報収集			() / 道路交通状況等) に関す	る情報収集		
	情報整理・ 分析評価・対		況に関する情報収集				
	策の企画立案		チーム等の活動状況に		<u> </u>		I
		保健所からの情報			家働状況 / 人的資源の充足状況等)		
	(3)受援調整			理・分析評価 (全体を俯瞰 ・ 次のフェーズを見通し	bloた優先課題の抽出) → 対策の た対策の企画立案	企画立案(優先課題への	資源の最適配分・不足資
		都道府県内受援体	制の構築(保健所間支援	/ 職種別支援》 • 都道府県	<b>人内受援調整</b> (保健所間支援/職	種別支援)	
			保健医療福祉活動升 援調整・受援調整窓口の	-4受援体制の構築 (応 D設置)	受援調整(受付、ポエンテーション 健医療福祉活動チームに対する指	ン、担当Iリア・業務割振り、 揮調整を含む。	連絡調整等) ※保
	(4)対策会議の開催		DHEAT受援体制の相 (応援調整・受援調整窓口	<b>構築</b> の設置)	DHEATの受援調整・管理		
	(総合指揮調整)		統合指揮調整のた	めの対策会議の設置	<ul><li>対策会議の開催 (会議資料の</li></ul>	の作成/会議運営/会議録の	0作成)
	(5)応援要請· 資源調達			資源の確保に係る調整 援要請・専門的支援に			
			国や専門機関の情報(通知・ツール等)の本庁各課・保健所への伝達 ・専門的支援に係る連絡調整				
	(6)広報· 渉外業務			広報(住民への情報提供)	 / 相談窓口の設置		
					メディア・来訪者等への対	心 (現地ニーズと乖離のある)	支援者への対応)
	(7)職員等の 安全確保・ 健康管理		労務管理体制の確	<u> </u>			
			職員健康管理体制	の確立 ・職員の健康	相談/健康管理に係る助言	・啓発等	
	KW 0.7				応援者の安全確保 (応援者の健康相談/健康	・健康管理 管理に係る助言・啓発等)	

出典:「大規模災害時の保健医療福祉活動に係る体制の強化について」(令和7年3月31日付け科発0331第10号厚生労働省

大臣官房厚生科学課長等連名通知)の(別添1)